

ユーザー感謝の集い

「第42回 NAPAC 走行会 in 富士」を開催

4月15日（水）/富士スピードウェイ

サーキットを舞台とした毎年恒例のユーザー感謝の集い「第42回 NAPAC 走行会 in 富士」を4月15日（水）、静岡県小山町の富士スピードウェイ・レーシングコースで参加約80台にて開催致しました。

今年1回目のNAPAC走行会は、天気の良い間となる事前の予報で心配されましたが、走行終了まで天気が持ちこたえ、安全かつ快適なサーキット走行が楽しめました。

走行会に先立ち開催したドライバーズミーティングでは、冒頭、水口理事（エッチ・ケー・エス）がNAPACの活動と役割を説明し、会員のパーツの多くはサーキット走行に最適であるとアピールされました。

その後、萩原理事（エンドレスアドバンス）によるASEA基準制度の説明が行われ、ASEA基準認定・登録品の使用



NAPACの活動と役割を説明する水口理事



コース & フラッグについて分かりやすく説明頂いたプロドライバーの皆様



Aパドックでは当会会員がブース出展

が呼び掛けられました。

また、ゲスト参加したプロドライバーの柳田真孝選手、花里祐弥選手、伊東黎明選手によるコース & フラッグ説明を実施。ルールを守ってこそその走行会であることが示され、2時間の走行枠は無事に終了しました。

なお、Aパドックには当会会員14社がブース出展し、来場者に向けてカスタマイズパーツがPRされました。

走行会終了後は応援に駆け付けけたエンドレスレディの加藤心菜さん、高月華さんも参加し大抽選会を開催。今回の走行会のためにご協賛頂いたタイヤ、ホイール、カスタムパーツ、ノベルティ等の抽選で大いに盛り上がりました。



ASEA基準の意義等について説明する萩原理事

走行会実施にご協力いただきました関係各位に、この場をお借りして感謝申し上げます。



アサヒライズ FET 事業部



エイチ・ピー・アイ



SPK



エッチ・ケー・エス



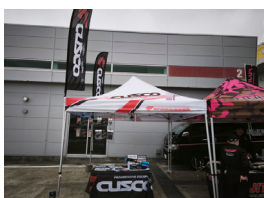
エンドレスアドバンス



オクヤマ



小倉クラッチ



キャロッセ



共豊コーポレーション



ケイエスピーエンジニアリング



ナイトロンジャパン



フォルテック



藤壺技研工業



ブリッド



抽選会に華を添えたエンドレスレディの加藤さん（写真左）と高月さん（右）